

WE LOVE 北鯖石 はばたこう未来へ!



北 星

柏崎市立北鯖石小学校
学校だより 432 号

令和7年 7月 発行

柏崎市中田1743-2

TEL 0257-22-4454

FAX 0257-20-1753

Mail kitasaba@kenet.ed.jp



主体的に繰り返す

校 長 増 井 貴

「門前の小僧、習わぬ経を読む」：寺の近くのお店の小僧は、おつかいのたびに寺から聞こえてくる読経の声を聞いているうちに、いつの間にか覚えてしまった・・・何かが身に付くには、繰り返される環境が大きく影響することのたとえです。

繰り返しの大切さを示すものに、「エビングハウスの忘却曲線」…という実験結果があります。エビングハウス（1850-1909）はドイツの心理学者で、1885年にこの実験を行いました（詳細は、エビングハウスで検索）。これによると、一度覚えたものは、復習しないでおくと1時間後には半分以下になってしまうことが分かります。そして、1日後、1週間後と減っていく、1か月後には1/5になってしまうそうです。

これを食い止めるための実験も他の学者（大学）が行っています。24時間以内、1週間以内、1か月以内に同じ内容を繰り返し学習（復習）することで、定着率が高まることが確かめられました。

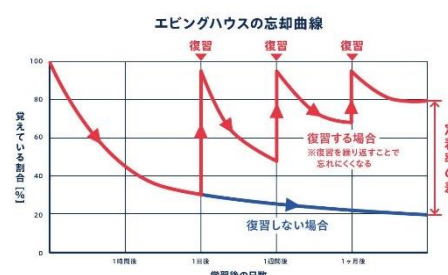
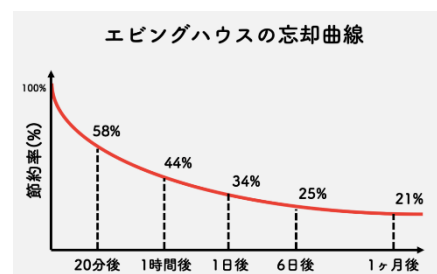
これらの結果から、改めて「繰り返し」学習することの大切さが分かります。また、最低3回、一定期間を開けて繰り返すと効率よく記憶されることも分かります。

なお、上記の実験は、意味のない文字列の記憶について調べたものです。漢字や計算を練習するのはこれに近いでしょう。また、「歌詞を覚える」ことや「原因と結果を結びつけて覚える」ことは、少ない回数でも定着率はよくなるでしょう。

このとき大切なことは、「主体的に繰り返す」ことです。推している歌手の歌やカードゲームのルールをあっという間に覚えてしまうのは、「好き」だからこそです。好きだから主体的に対象に向かうことができ、何度も繰り返して覚えるのも早いのです。

学校では、「主体的対話的で深い学び」を実現するべく、授業を組み立てています。授業者は、課題の内容や提示の仕方を工夫して、児童が主体的に課題に向かうように心がけます。また、ドリルやプリント、タブレットなどを利用して繰り返し課題に向かわせています。さらに、ペア学習やグループ学習を取り入れて、協働して課題解決に向かう時間も設定しています。すべては、対象に「主体的に繰り返す」関わることをとおして、学力を高めようとしているわけです。

さて、長い夏休み（34日間）が始まります。まずは命を大切にしたい生活ができるように、お子様にお声掛けください。そして、夏休みにしかできないことを目標設定して、それに向かって継続した取組ができるように見守りをお願いいたします。夏休みが明けに、大きく成長した子どもたちと再会できることを期待しています。



月/日	予 定 等	月/日	予 定 等
8/27	学習スタート会	9/5	理科示範授業
9/1	避難訓練②、委員会	9/11	道徳学習参観、保護者向け原子力防災講座、学年懇談会②
9/2	ファミリー遊び	9/19	原子力防災訓練（引き渡し訓練）

